

横島小だより

NO. 2

令和7年7月18日（金）
玉名市立横島小学校
校長 森山 資典

全力で笑顔わすれず最後まで

5月25日（日）

雨天順延のために5月25日（日）に実施しました今年の運動会は、晴天ではありませんでしたが、熱中症を心配するような暑さはなく、前日の雨も、横島小の運動場は水捌けがよく、グラウンド状態は、ベストコンディションで開催できました。1年生にとっては初めての、6年生にとっては小学校最後の運動会で、子どもたちは、一人ひとりの思い出に残る運動会だったと思います。特に6年生は、リーダーとしての役割をしっかりと果た



して、私に感動を与えてくれました。全体練習に入る前に、それぞれが役割を分担して準備に取り組み、短時間で団をまとめたり、各係の仕事を仕上げたりして運動会を盛会にしてくれました。また、個人技でもすばらしい力を見せてくれて、下級生の子どもたちに「6年生は、かっこいい！！」、「6年生は、がんばっている。」と感じさせてくれました。

5・6年生のソーラン節のラストシーン 今年も横島小のすばらしい伝統が継承されたと思います。「次は、私たちだ。」とネクストリーダーの5年生は、決意してくれたと思います。

1・2年生は、表現の「むつごろうどん」に象徴されるように、一人ひとりが愛くるしいがんばりを見せてくれました。走る姿や踊る姿、応援する姿がどれも一生懸命で、見ている人たちが思わず微笑んでしまう幸せを届けてくれました。「むつごろうどん」の曲が流れだと、上級生も踊り出す姿が見られました。きっとおとなになつても踊ることができると思いました。



1・2年生のむつごろうどん
3・4年生は、横島町でたいせつに伝承してきた「潟扱い節」を、今年も地域の潟扱い節保存会の皆様から指導していただき、踊りを通して自分がくらしている町の歴史や先人たちのことを知り、今現在の横島町のくらしがあるのは、先祖や先人たちの尽力のおかげであることを学んだと思います。そして、家族やふるさと横島を愛する気持ちが深くなり、誇りを持ってくれたと思います。運動会を通して子どもたちは一人ひとり、自分の学びができたと思います。そして、一人ひとり成長しました。その学びと成長が、私たち職員の働く喜びと活力をわかしてくれました。感謝の下校ができました。

3・4年生の潟扱い節

ひとり成長しました。その学びと成長が、私たち職員の働く喜びと活力をわかしてくれました。感謝の下校ができました。

横島の歴史を学んでいます。6月6日(金)



横島小学校の6年生は、総合的な学習の総まとめとして横島町の歴史を学びます。「有明潮のかに満ちて 豊かにひらく土の里」と本校の校歌にあるように、子どもたちが暮らす横島町は、400年前海だったところを干拓工事をして、広い大地に恵まれた豊かな地域になっています。それは、400年前から横島の先人たちが、たいへんな努力をして築き上げてきたものです。その歴史と

先人の思いを知ることと今の横島町のくらしを自分の生活に重ねて学習します。6月6日(金)は、外平山から周囲を見渡しながら、横島の干拓の歴史や史跡にまつわるエピソード等を横島町文化財顕彰会の方々から説明をしていただきました。これから先人たちの偉大さや横島町のすばらしさを自分のくらしと重ねて学習していきます。この学習を通してこれまで以上に、自分を家族を、そして、横島を大好きになってほしいと思います。

みんな水泳をがんばっています！！

6月9日(月)から体育で水泳が始まり、1年生は初めて学校の大きなプールで水泳の基礎となる水遊びを通しての学習をがんばっています。6年生にとっては、横島小学校のプールでの最後の水泳です。7月18日(金)の4年生が本年度の最後の水泳の授業です。今年の夏もみんなそれぞれ横島小のプールでの学習をがんばっています。

シルバーオリンピック 7月2日(水)横島町体育館



4年生が、横島町老人会の方々とペタリングを楽しみました。4年生は、総合的な学習で年間を通して福祉について学びます。シルバーオリンピックはその一環で、日頃お世話になっている横島町の高齢者の方々との交流を通して親睦を深め、互いを理解し合う学習です。ペタリングは、子どもから高齢者まで楽しめる簡単で楽しい球技です。4年生の子どもたちは各地区のチームに分散して入れてもらい、高齢者の方々とワンチームになって競技しました。簡単な球技ですが、思うようにボールのコントロールができず、それでも高齢者の方々と楽しみながら参加していました。ペタリングを通して参加者同士がなかよくなり、笑顔や笑い声が体育館に響き渡っていました。子どもたちは、自分たち子どもと高齢者の方々との違いや同じところを体験を通して学び、理解を深めることができました。

横島小一番の自慢は、給食です。



いつも年度最初の就任式や入学式で、児童代表が、「横島小学校の一番の自慢は、給食がおいしいことです。」と学校紹介をします。ほんとうにそう思います。おかげで子どもたちも先生方も学校に来るのが楽しみになります。

上の写真は、一番人気のカレーきのこスープです。おかげで笑顔の登校感謝の下校ができます。アルミカップの中に特製のカレーが入っていて、その上に手作りのパン生地をかぶせてスチームコンベクション（横島小給食室の優れものの調理器）で焼きあげてできる見た目がまるできのこのようなスープです。